

第5学年2組 国語科

単元名：海田町の誇り！「世界人『織田幹雄』」をパネルで紹介しよう
「手塚治虫」

指導者 東 真由美

児童の願い

海田町出身の「日本人初の金メダリスト『織田幹雄』」の偉大さを多くの人々に知ってもらいたい。



ゴール

織田幹雄の生き方や考え方について学んだことを、織田幹雄を紹介するパネルを作り、「ふるさと館」や「織田幹雄記念館」などの公共施設に展示する。

育成したい資質・能力

- 【主体性】・パネル作りに向けて、主体的に織田幹雄の生き方や考え方を知ろうとする意欲
- 【思考力】・織田幹雄のあゆみと関連付けながら、織田幹雄の生き方や考え方を多面的にとらえようとする力
- 【自己理解】・織田幹雄の生き方と自分の経験を重ねながら考えることを通して、より深く自己を見つめる力

本単元で付けたい力

- ・人物の資料を読んで生き方や考え方について考えたことを話し合い、自分の考えを広げたり深めたりすることができる。 【読むこと オ】
- ・人物を紹介するパネルを作成するために、複数の資料や本を比べて読むことができる。 【読むこと カ】
- ・読み手の関心を喚起させたり、織田幹雄の生き方や考え方を効果的に伝えたりするために、見出しや全体の構成の効果を考えることができる。 【書くこと イ】

単元を貫く言語活動

海田町出身の日本人初の金メダリスト「世界人『織田幹雄』」を紹介する展示パネルを作る。

「課題発見・解決学習」の過程（全16時間）

学 習 活 動		育成したい資質・能力 (具体的な児童の姿)
<p>単元前</p> <p>○道徳の時間において、資料「強いものは美しいー日本人初の金メダリスト 織田幹雄ー」【価値項目1ー(2)】の学習を行い、織田幹雄の思いに共感する。</p>	他の伝記や織田幹雄の資料の並行読書・ふるさと館見学	
<p>課題の設定(1)</p> <p>○海田町出身の日本人初の金メダリスト織田幹雄について関心をもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生誕110周年、「ふるさと館」の企画展示、「織田幹雄記念館」の新設予定を知り、織田幹雄の生き方や業績に興味をもつ。 ・他町には織田幹雄のことを知らない人もいることを知り、自分たちの認識との「ずれ」に気付き、多くの人々に世界人としての織田幹雄の生き方を伝えたいという願いをもつ。 ・海田町出身の「世界人『織田幹雄』」を紹介する方法を考え、「織田幹雄記念館」や「ふるさと館」に展示してもらえるような紹介パネルを作成するという学習計画を立てる。 		織田幹雄の生き方を紹介するために主体的に関連する資料を読もうとしている。

学 習 活 動	育成したい資質・能力 (具体的な児童の姿)
<p>情報の収集 (3)</p> <p>○人物のあゆみを年表にまとめる。 ・教材文「手塚治虫」を時系列で読んでまとめた後、織田幹雄のあゆみを年表にまとめる。③ 【ABワンセット方式】</p>	<p>人物のあゆみをまとめるために、教材文や資料を主体的に読んで情報を集めている。</p>
<p>整理・分析Ⅰ (5)</p> <p>○伝記には、人物を紹介するために効果的な表現方法があることをとらえる。 ・教材文「手塚治虫」を読んで、様々な言葉の使い方により、人物を紹介する方法が違うことをとらえる。 ・織田幹雄を紹介するときに参考になりそうな表現を見付ける。① 【入れ子構造】</p> <p>○人物の生き方や考え方について考える。 ・教材文「手塚治虫」をもとに、人物の生き方に大きく影響を与える対象・人との出会いや困難や挫折、岐路となった出来事について考える。 ・織田幹雄に関する資料や年表をもとに、織田幹雄の生き方に大きく影響を与えた対象・人との出会い、出来事などについて考える。② 【ABワンセット方式】</p> <p>○人物の生き方や考え方について、紹介文にまとめる。 ・人物が大切にしていたことは何かを考え、織田幹雄についての紹介文にまとめる。②</p>	<p>出来事や人との出会いや、人物が大切にしてきたことを関連付けながら、人物の生き方や考え方について深く考えようとしている。</p>
<p>整理・分析Ⅱ (2)</p> <p>○「世界人『織田幹雄』」を紹介するための展示パネルに取り上げたい事柄について考える。 ・「ふるさと館」の職員の評価をもとに、「世界人『織田幹雄』」の生き方や考え方を伝えるのにふさわしい事柄であるか、確かめたり考えたりしてグループ(3人組)で決定する。② 【1/2本時】</p>	<p>織田幹雄のあゆみと集めた情報を関連付けながら、織田幹雄の生き方や考え方を多面的にとらえようとしている。</p>
<p>まとめ・創造・表現 (4)</p> <p>○「世界人『織田幹雄』」の紹介パネルを作成する。 ・読み手に興味をもたせたり、織田幹雄を効果的に伝えたりするための見出しや構成などについて考える。(展示パネルに載せる内容は、織田幹雄の生き方や考え方を紹介する事柄と自分の考えの2点を必ず入れる。)① ・「ふるさと館」の見学を行い、必要な写真を撮ったり、織田幹雄の生き方についてさらに知りたいことをインタビューしたりして、パネル作成のための必要な情報を集める。① ・「世界人『織田幹雄』」の生き方や考え方などを紹介するための展示パネルを自分たちのものの見方や考え方を交えながらグループで作成し、完成させる。②</p>	<p>主体的に織田幹雄の生き方や考え方、表現の工夫について考え、協働して紹介したい内容を書いている。</p>
<p>振り返り (1)</p> <p>○完成した「世界人『織田幹雄』」のパネルを披露する。① ・パネル展を行い、「ふるさと館」の職員を交えて、織田幹雄の生き方や考え方についての自分たちの考えを意見交流する。 ・「世界人『織田幹雄』」のパネルを作ることを通して、考えたことを話し合い、自己の見方や考え方の高まりを振り返る。</p>	<p>織田幹雄に対する憧れや自己の見方や考え方の高まりを振り返り、より深く自己を見つめようとしている。</p>

他の伝記や織田幹雄の資料の並行読書・ふるさと館見学